



参議院議員

日本共産党

JCP HOPE



ito\_gaku

検索

# 伊藤 岳 ニュースレター

2021年 6月16日 NO19



参議院事務所 〒100-8962 千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 609 tel.03-6550-0609 fax.03-6551-0609  
埼玉県事務所 〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町 1-171-1 tel.048-658-5551 fax.048-647-5755  
E-mail jcp.saitama-kokkai@ymail.plala.or.jp

発行：日本共産党国会議員団埼玉事務所

## 公務員の時間外労働実態調査し 「自治体リストラ」根本から転換を

伊藤岳議員は6月3日の参院総務委員会で、コロナ禍のもと深刻な自治体職員の時間外勤務の実態把握と職員の増員を求めました。

伊藤議員は、感染が広がった2020年度以降、時間外勤務が増加していると指摘。「コロナ禍での自治体職員の勤務実態の調査はないのか」と質問すると、総務省の山越伸子公務員部長は「現在準備を進めている」と答えました。

伊藤議員は、昨年秋以降の時間外勤務が「過労死ライン」を超える1カ月100時間以上が全ての市であったという自治労連埼玉県本部のアンケートや、月80時間以上の時間外勤務が344人おり20年度内に3人が自殺したという千葉県庁の例、「終電で帰れたのが、月に3回」という宮城県の保健師の実態などを示し、「超過勤務命令の上限を超える働かせ方が職員を追い詰めている」と批判。緊急に詳細な実態把握と職員を増員すべきだと迫りました。

その上で伊藤議員は、時間外勤務増加の原因に、

## 「改ざんのそしり受けかねない」NHK経営委会議録全文公開を

NHKの2017、18、19年度決算について6月1日、参院総務委員会で伊藤議員が質疑に立ちました。伊藤議員は、森下俊三経営委員長が日本郵政グループの圧力に加担してNHK前会長を「厳重注意」した経営委員会の議事録を全面開示するよう求めました。

森下氏はこれまで、開示できるかを「幅広く検討している」と繰り返しています。伊藤議員は、NHK情報公開・個人情報保護審議委員会の答申が「情報公開制度というのは、対象文書をありのままに見せること」「手を加えることは…対象文書の改ざんというそしりを受けかねない」と記していると指摘。さらに「経営委員は…広く説明責任を負っている」「どのような議論が行

## 通常国会を終えて

自粛と一体の補償は不十分、病院への減収補填には踏み出さず、積極的な検査体制を渋る。コロナ対応に必要なことはやらない…。菅政権の姿が露呈した国会でした。

一方で、「高齢者医療費2倍化法案」を強行。コロナで暮らしが痛み、傷を負ったお年寄りの傷口に塩を塗ってすりつぶすような政治ではありませんか。

まずは、都議選の勝利で、「安心安全」が担保できない東京五輪は中止を！の決断を迫り、続く総選挙で、政治の根本的転換を実現するために全力で走ります。

伊藤岳

05年度から5年間進められた職員の定数削減策である「集中改革プラン」があると批判。この時期に自治体職員が国家公務員を上回る7.5%も削減されたとして、「自治体リストラ」路線を根本から転換するよう求めました。

われ、どのような結論に達したのかについては、より強く透明性が求められる」と言及していることも紹介し「当然公開されるべきだ」と追及しました。

森下氏は従来の答弁を繰り返しましたが、武田良太総務相は「経営委員の発言の透明性は確保されるべきだ」と答弁しました。

伊藤氏は、聖火リレーのネット中継で「オリンピック反対」の音声が消去された理由を質問。正籬（まさがき）聡副会長は「個々の判断については答えを差し控える。私は放送総局長なので私の責任で対応している」と答え、組織的な措置だったことを事実上認めました。

# 地球温暖化もうけ最優先見直しを

参院国際経済・外交に関する調査会は5月19日、委員間の意見交換を行いました。伊藤岳議員は、これまでの調査に触れて、もうけ最優先の社会・経済活動のあり方を見直す重要性を強調しました。

伊藤議員は、温暖化で永久凍土が融解によりトナカイに炭疽(たんそ)菌が集団発生した事故で参考人が「永久凍土には見えない危険が潜んでおり、温暖化への警鐘が大事だ」と述べたことを指摘。また森林破壊で人間が自然領域に接近し、コウモリから人への新型コロナウイルスの感染ルートが生まれた可能性が高いとの研究発表に関わって、参考人が「森林伐採による病気の拡大などの調査・報告・防止・知見体制が全く不足

している。予算がないと解決にはほど遠い」と述べたことに触れ、健全な環境、人間の健康、動物の健康を一つの健康と捉える「ワンヘルスアプローチ」が重要だと主張しました。

また伊藤議員は、海洋プラスチック問題で参考人の「リサイクルだけでは必ず海に流出する。プラスチックの全体量を減らすことだ」との意見は重要だとして、生産から廃棄までメーカーが責任を負う「拡大生産者責任」も今後の調査に生かしたいと述べました。

くわしくは、伊藤岳公式ホームページへ  
<https://ito-gaku.jp>

## 国民要望・運動に寄りそって

### ▶変えるべきは自公政権！

5月30日オール埼玉総行動は県内13会場をオンラインでつなぎながら「立憲主義を取り戻す」「戦争させない」「9条こわすな」のスローガンで集会を開きました。

伊藤議員は越谷会場であいさつしました。「コロナ対応が進まないのは、憲法のせいではありません。今、変えなければいけないのは自民公明政権です」と総選挙での野党の躍進を訴えました。



5月30日 越谷駅にて  
あいさつする伊藤岳参議院議員

5月31日  
国会前集会で  
あいさつする伊藤議員



### ▶LGBT差別に抗議するシットイン行動に連帯の挨拶

「種の保存に反する」などLGBTへの差別発言を繰り返す自民党議員に対する合同抗議文が5月31日#プライドハウス東京と@AthleteAllyによって自民党本部に提出されました。

伊藤議員は、「法の下での平等をうたう憲法を持つ国で、こんな差別的発言は断じて許されない！心が震える。諦めるわけには、いかにじゃありませんか」自民党本部に署名を届ける皆さんに、激励のあいさつをしました。

### ▶国会署名をうけとり院内集会

6月4日参議院議員会館で「消費税5%への引き下げを求める署名」など県内各地から集まった国会署名を受けとり、市町村議員の皆さんから要望をうかがう院内集会が開かれました。伊藤議員のほか塩川鉄也衆議院議員、梅村さえこ衆院比例予定候補も参加しました。



6月4日 参議院議員会館にて塩川議員・梅村元議員、小選挙区予定候補、市議と